

理学療法概論プレゼンテーション

タイトル

グループ名：

学籍番号 氏名

学籍番号 氏名

発表年度2021年度

時代背景

- ・プレゼン対象の技術や考え方がどのような時代の事情によって生まれたのかを、ネット等で調べられる範囲で調べる。（ここが腕の見せ所になる）しかし、あまり長くならないように心がける。
- ・必要最低限の情報は いつ（年か年代）、どこで（場所）、だれ（どのような集団）の困りごとが生じていたのか、を記述するといいだろう。

技術の説明 1 成り立ち 原理

- その技術を支えている原理もしくは、成り立ちを簡単に説明しよう。

技術の説明 2 適応すべき疾患・障害 検査測定か治療か診断か

- ・その技術はどのような疾患や障害を持っている人に対して使うかを示す。
- ・それは検査や測定を目的としているのか？それとも治療か？診断かを、あなたが判定して記そう。

技術の説明2 その技術の具体的な内容

- ・ネットなどで写真をゲットして貼り付けても良い。イラストでもよい（紙に書いて、写メしてPCに取り込み、PPTに貼り付けても良い）文章だけでは説明が難しい。治療場面や道具の使用場面でも可

その技術の意味は何か

- 現在でも、この技術は生き残っているか、姿を変えて存在しているか、無くなっているかを 示し、なぜ、そう判断したかの根拠を示す。一言感想を述べておくと、聞き手に残るプレゼンになるだろう。